

毛利侯ゆかりの湯の町 「川棚温泉」



photo:Manabu Hieda

もうりこうごてんゆかいどう

毛利侯御殿湯街道

平成17年度認定 / 山口県下関市 / 川棚温泉まちづくり株式会社

山、海、湯が織りなすやわらかな風土。

長府藩主毛利綱元侯の湯治場「御殿湯」のあった川棚温泉へ続く道は、城下町・萩と赤間関(下関)を結ぶ江戸時代の街道「赤間関街道北浦道筋」の一部、「湯谷往還」と呼ばれていました。

山、海、温泉が織りなすやわらかな風景の広がる川棚温泉は、「湯谷温泉」と呼ばれ、綱元侯も病気の治療や領内巡検に立ち

寄りました。殿様専用の「御殿湯」や休憩所「御茶屋」が設けられ、「川棚温泉御定書」によって、身分に応じて湯船を分けていたそうです。旅人氣分を味わえる古い道を歩いて山道を下りると、町境に「湯町庚申塚」や地藏堂があり、辻には「湯明神」や藩からのお達しなどが掲げられた「御高札場」の跡もあります。

まろやかな
山・海・湯が
奏でる心地よさ。



日本三大樟樹、川棚のクスの森は国の天然記念物



川棚の杜にたたずむコルトー像。視線の先には響灘に浮かぶ孤留島



「湯谷往還」と呼ばれた街道

この辺りは代々の長府藩主が信仰していた「狗留孫山」の参道で、灯籠が今も残っています。また、長府毛利藩の手厚い庇護を受けて、本堂の屋根には毛利家の家紋の入った鬼瓦が据えられ、雪舟作と伝えられる庭園も残る「妙青寺」や綱元侯がこの温泉で病気が回復したことを感謝して建てた「薬師院」も毛利家との深い縁を感じさせてくれます。



photo:Manabu Hieda
狗留孫山献燈と湯明神

昭和初期この地を訪れた漂泊の俳人、種田山頭火も「わいてあふ

れるなかにてゐる」などいくつもの句を詠んでいます。またフランスの世界的ピアニスト、アルフレッド・コルトーは、来日公演の折に川棚温泉に宿泊し、響灘に浮かぶ厚島(のちの孤留島)の景色に感激し、あの島を譲ってほしいと言い残しました。川棚温泉交流センター「川棚の杜」のコルトーホールは、この逸話に由来します。

霊場「狗留孫山」へ向かう途中にある、一端途絶えた川棚温泉の再興に尽くした怡雲和尚のおられた「三恵寺」や、樹齢1000年といわれる大樹「川棚のクスの森」も川棚の歴史の深さが感じられるスポットです。

歴史のある街道をつなぐ穏やかな風景と香り高い文化を発信していきたい。



「川棚温泉まちづくり株式会社」代表取締役社長の高瀬利也さん(右)と岡本文孝さん(左)

毛利侯ゆかりの温泉情緒を大切にしながら、川棚温泉交流センターを拠点に穏やかな風土と香り高い文化をどんどん発信していきます。

日々発見と学びの連続です。お客さんに喜んでもらえるのがやりがい。もっと仲間を増やして川棚の元気につなげたいですね。

川棚温泉交流センター川棚の社HP <http://www.kawatananomori.com>
川棚温泉観光協会HP <http://www.kawatana.com>



川棚温泉観光ボランティアガイドのみなさん



散策マップあります



- ① 狗留孫山
- ② 小野小町塚
- ③ 川棚のクスの森(山頭火句碑)
- ④ 三恵寺
- ⑤ 道標
- ⑥ 湯町
- ⑦ 妙青寺(山頭火句碑)
- ⑧ 宮地嶽神社
- ⑨ リフレッシュパーク豊浦
- ⑩ 湯谷往還
- ⑪ 響灘・厚島展望公園
- ⑫ とんがりぼうし豊浦
- ⑬ 薬師院
- ⑭ 温泉開基怡雲和尚碑
- ⑮ 狗留孫山灯籠・湯明神
- ⑯ 御殿湯跡地
- ⑰ 地蔵堂
- ⑱ 湯町庚申塚
- ⑲ 寿永泉跡地
- ⑳ 妙青寺(山頭火句碑)
- ㉑ 川棚の杜
- ㉒ 青龍権現松尾神社
- ㉓ 山頭火山裾丘陵街道
- ㉔ 国清山展望台



交通 ● 川棚の杜まで
小月ICから車で約20分
JR川棚温泉駅から約2.0Km

お問い合わせ ●
川棚温泉まちづくり株式会社
(川棚の杜) ☎083-774-3855
下関市役所 豊浦総合支所
地域政策課 ☎083-772-4001

ぶらり歩いてみよう

松尾神社



川棚温泉の守り神である青龍を祀った神社です。

山頭火山裾丘陵街道



松尾神社から国清山展望台を結ぶ街道です。道の両側にはお地蔵さんが並びます。

国清山展望台



アルフレッド・コルトーの愛した孤留島と川棚温泉を一望にできます。

山頭火句碑(妙青寺)



妙青寺の境内に、種田山頭火の句「涌いてあふれる中にねている」の句碑があります。

川棚温泉・湯町



川棚温泉の歴史は約800年。山頭火も絶賛した源泉かけ流しの天然湯です。

川棚のクスの森



天然記念物に指定されており、樹齢はおよそ1000年とされます。山頭火の句「大桶の枝から枝へ青あらし」の句碑があります。

江戸時代の藩主「毛利侯」をはじめ、漂泊の俳人「種田山頭火」や世界的に有名なピアニスト「アルフレッド・コルトー」など著名人のエピソードが多く残っています。

みんなが集まる交流施設

川棚の杜(コルトーホール・鳥山民俗資料館)



川棚温泉交流センター「川棚の杜」は、地域住民参画のワークショップにより2010年に完成しました。コルトーホール、カフェ孤留島、観光案内所、地域の暮らしや文化を紹介する鳥山民俗資料館が集まった複合型交流施設です。

住民が主体的に進める地域づくり

「川棚温泉まちづくり株式会社」は、川棚温泉を核に豊浦全域をネットワークするまちづくりに取り組み、住民主体による地域経営の母体となっています。

イベント・活動

「川棚温泉まちづくり株式会社」の設立



2004年に住民主体による「川棚温泉まちづくり協議会」が発足し、タウンウォッチングによる地域資源の再発見や、ワークショップによるまちづくりをすすめてきました。2009年には、住民自ら地域経営に携わることを目指して株式会社を設立しました。

川棚温泉観光ボランティアガイド



川棚温泉の魅力を紹介するボランティアガイドが活躍中です。クスの森の常駐解説や毛利侯御殿湯街道の同行案内が川棚温泉を訪れる観光客に好評です。お申込み・お問い合わせは、川棚の杜へ。☎083-774-3855

5月下旬 川棚温泉まつり



川棚温泉祭りは、川棚温泉に伝わる青龍伝説にちなんだお祭り。温泉の恵みに感謝して青龍に捧げる「せぎもち」と呼ばれる餅つきが行われます。

オススメ周辺情報

- 角島大橋
- リフレッシュパーク豊浦
- 観光列車「まるまるのほなし」